



ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES,
DAIDO CORPORATION HAS
STEADILY GROWN BY PROVIDING
SUPERIOR PRODUCTS AND SERVICE.

Technical Service Data Sheet

水系カラーファルト #300

薄膜水性1液型無機質系カラー舗装材

非TX

非鉛・クロム

文科省指定6非含有

厚労省指定13非含有



※写真は特別色です。

特長

1. <変性高分子シリカ>を使用しているため、呼吸性があり、湿気を吸排しますので、ふくれが生じにくい塗膜です。
2. 塗膜は無機質の堅固な石垣構造なので耐摩耗性、耐久性に優れています。
3. 耐候性に特に優れた顔料を使用しています。
4. 水系舗装材ですから臭気が少なく作業が安全です。
5. 環境対応型塗料で、鉛を含んでおりません。
6. 乾燥が速いので短時間で軽歩行が可能です。
7. 無機質塗膜ですから、水に濡れても防滑性が低下しにくく安全です。
8. ホルムアルデヒドの放散量が少なく、水系カラーファルト#300は日本塗料工業会の認定を受けています。
日塗工登録番号 D01097
ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外)

用途

- プールサイド、テニスコート、遊歩道、公園、レジャー施設、歩道橋など

※ 遮熱タイプをご希望の場合は、プールコートサイドカラー遮熱タイプ(プールサイド遮熱工法Ⅲ)をご検討ください。詳細は「プールサイド遮熱工法」のカタログをご参照ください。

SINCE 1932.

DAIDO CORPORATION®

標準塗装仕様

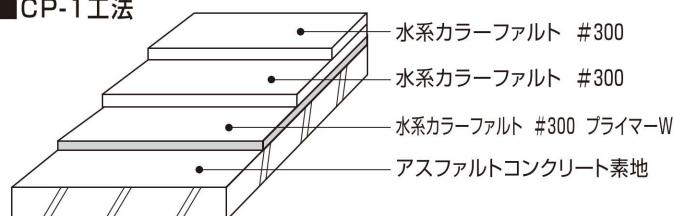
■CP-1. アスファルトコンクリート面（プールサイド、遊歩道など）

工 程	品 名	内 容	塗 付 量 (kg/m ²)	塗 装 間 隔 (23℃)
1	素地調整	アスコン面を清掃し、ゴミや泥をとり除きます。新設の場合は、打設後1週間以上放置して油分を除去してください。		
2	下 塗	水系カラーファルト #300 プライマーW	0.1	1時間以上
3	上塗1回目	水系カラーファルト #300	0.4~0.5	2時間以上
4	上塗2回目	水系カラーファルト #300	0.4~0.5	—

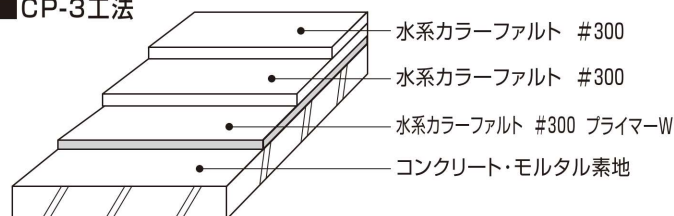
■CP-3. コンクリート・モルタル面（プールサイドなど）

工 程	品 名	内 容	塗 付 量 (kg/m ²)	塗 装 間 隔 (23℃)
1	素地調整	1.含水調査はポリエチレンフィルムを床面に敷き、周囲をテープで密封して翌日（16時間後）開封する手順で行い、床面が黒っぽく濡れたりフィルムに結露していないこと。また含水率は、デジタル式水分計で5%以下を目安とします。 2.必ず全面をサンドペーパーがけ（P24~P40）により目荒しを行い、汚染物やレイトンスなどを除去します。 3.油脂、グリース、タールなどはシンナーか洗剤で除去します。 4.必要に応じてクラック、穴などを補修します。		
2	下 塗	水系カラーファルト #300 プライマーW	0.1	1時間以上
3	上塗1回目	水系カラーファルト #300	0.3~0.4	2時間以上
4	上塗2回目	水系カラーファルト #300	0.3~0.4	—

■CP-1工法



■CP-3工法



（備考）

CP-1工法及びCP-3工法は、プールサイド防滑（ノンスリップ）仕上げとして多くのプール施設に採用されています。



施工上の注意

1. 下地のアスファルト面は十分な転圧と緻密な仕上がりを必要とします。
2. 新設アスファルトで転圧後すぐに塗装したい場合は、中性洗剤とデッキブラシを使って表面の油分を入念に除去し、高圧水洗機で丁寧に洗い流して十分に乾燥させてから塗装して下さい。また、1週間以上放置しても表面の油分が十分に消失しない場合も、同様に処置してください。
3. 塗料は電動ミキサーでよく攪拌して下さい。
4. 希釈水は必ず清水を用い、規定量を厳守して下さい。夏期時に気温の高い場合は多めにうすめてご使用下さい。
5. ローラー目や塗り継ぎ部に段差が生じる場合は、塗装直後に空ローラーを通して抑えて下さい。
6. 強風下または降雨の予想される場合、および5℃以下の施工は見合わせて下さい。
7. 本塗料の塗装間隔は実験室的にはフリーですが、実際の塗装現場では、汚れや塵埃などが付着しないうちに次工程の塗装を行なうよう配慮して下さい。
8. 塗料の貯蔵は冬期5℃以上の場所、夏期は冷暗所に保管して下さい。
9. 施工後、開放までに要する時間は、およそ夏期で12時間、冬期で24時間を目安にして下さい。
10. 特に耐汚染性が必要な場合は、水系カラーファルト#300クリヤー（シリカ系エマルジョンクリヤー）で仕上げ塗りして下さい。
塗付量：0.025～0.05kg/m²/回
希釈率：100%（清水） 乾燥時間：2時間
塗装回数：1～2回
*低温時、たまりができると白化する場合がありますので注意して下さい。
11. 塗り重ねることにより、透湿性は多少低下し、下地の水分が多いとふくれを生じる場合があります。

素地調整の方法

■アスファルトコンクリート面の場合

1. 土砂、ほこりなどは、ブラシ、ほうきなどで清掃して取り除いて下さい。汚れのひどい場合は水洗し、乾燥させて下さい。
2. 油類、ガムなどが付着している時は、バーナーで焼きとるか、皮スキ、ディスクサンダーなどで取り除いて下さい。
3. 不陸、クラック、くぼみ、段差などには、水系カラーファルト#300に7号硅砂を40%混入して補修して下さい（0.8～1.0kg/m²）。それ以上の厚みを要する場合は、ユカクリートレジモルソフトで補修をして下さい。

■コンクリート・モルタル面の場合

1. デジタル式水分計は、(株)ケット科学研究所製造品を指しています。説明書に従って測定して下さい。
2. 油汚れの面には脱脂後、ユカクリート油面用プライマーが有効です。
3. 不陸、クラック、くぼみ、穴などは、アスファルトコンクリートの場合と同様に補修して下さい。
4. 風化してすい込みのはげしい素地の場合はプライマーWを数回、増し塗りして下さい。

■既存塗膜が水系カラーファルト#300の場合

1. 土砂、ほこりなどは、ブラシ、ほうきなどで清掃して取り除いて下さい。汚れのひどい場合は水洗し、十分に乾燥させて下さい。
2. 油類、ガムなどが付着しているときは、皮スキやディスクサンダーなどで取り除いて下さい。
3. 不陸やクラック、くぼみ、段差などはアスファルトコンクリートの場合と同様に補修して下さい。
4. 下塗には水系カラーファルト#300 プライマーWを清水で100%希釈して塗装して下さい。
塗付量0.1kg/m²、塗装間隔1時間以上(23℃)

Technical Service Data Sheet

ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES, DAIDO CORPORATION HAS STEADILY GROWN BY PROVIDING SUPERIOR PRODUCTS AND SERVICE.

水系カラーファルト

#300

薄膜水性1液型無機質系カラー舗装材



容量と塗装面積

品名	材質	容量	塗装面積 (m ² /1缶)	ホルムアルデヒド放散等級 日塗工登録番号	文部科学省 (学校環境衛生の基準物質)
水系カラーファルト #300	シリカ系	20kg	CP-1工法:20~25/2回 CP-3工法:25~33/2回	F☆☆☆☆:D01097	含有せず
水系カラーファルト #300 クリヤー	シリカ系	18kg	180/2回	F☆☆☆☆:D01095	含有せず
水系カラーファルト #300 プライマーW	シリカ系	15kg	150	F☆☆☆☆:D01094	含有せず

標準色

			
● グリーン	● メジウムグリーン	● オーカー	○ ホワイト
			
● スカイブルー	● グレー	● インディアンレッド	

印刷と実物との仕上り感、色調は、相違がありますがご容赦下さい。

性能

項目	結果	試験方法
付着強さ (N/mm ²)	2.0 (基材破壊)	建研式接着力試験器
滑り抵抗値 (BPN)	乾燥時90/湿潤時75	英国式ポータブルスキッドレジスタンステスター
耐水性	異常なし	水道水 1か月浸せき
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆	JIS K 5600-4-1 デシケーター法
乾燥時間	30分	23℃
耐凍結融解性	異常なし	水中 → -20℃ → 50℃ 20 サイクル
透湿性	1750	JIS Z 0208 g/m ² ・日 (塗付量 0.3 kg/m ²)
促進耐候性	異常なし	キセノンウェザーメーター 1,000時間

※ 塗膜物性の試験結果は、実測値であり保証値ではありません。

その他の注意

- 適度な防滑性は付着した汚れが落ちにくいという特性となりますので、時々洗浄にご留意下さい。
- 施工に当たり現場固有の事象がある場合や塗料の性質・性能・使用方法等についてご質問があるときは、事前にお問い合わせ下さい。



ISO 9001 (滋賀工場)

本社	〒532-0032	大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06 (6308) 6288 FAX.06 (6308) 3618
東京支店	〒135-0031	東京都江東区佐賀1丁目18番8号	TEL.03 (3642) 8431 FAX.03 (3643) 5560
名古屋支店	〒452-0962	愛知県清須市春日流7番地1	TEL.052 (409) 8711 FAX.052 (409) 8716
大阪支店	〒532-0032	大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06 (6308) 6281 FAX.06 (6308) 3512
福岡支店	〒812-0051	福岡市東区箱崎ふ頭5丁目8番18号	TEL.092 (641) 2025 FAX.092 (641) 4022
札幌営業所	〒061-3244	石狩市新港南3丁目704番地8	TEL.0133 (76) 6177 FAX.0133 (76) 6178
千葉営業所	〒270-1403	千葉県白井市河原木戸場364番地13	TEL.047 (492) 1901 FAX.047 (492) 1903
神奈川営業所	〒252-0244	神奈川県相模原市中央区田名2507番地10	TEL.042 (764) 4835 FAX.042 (764) 4836
滋賀営業所	〒524-0051	滋賀県守山市三宅町561番地	TEL.077 (583) 2234 FAX.077 (583) 3964
姫路営業所	〒670-0073	兵庫県姫路市御立中5丁目12番22号	TEL.079 (299) 5959 FAX.079 (299) 5960
広島営業所	〒733-0833	広島市西区商工センター4丁目5番15号	TEL.082 (277) 6464 FAX.082 (277) 6461

本社工場	〒532-0032	大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06 (6308) 6281 FAX.06 (6308) 3512
滋賀工場	〒524-0051	滋賀県守山市三宅町561番地	TEL.077 (583) 2234 FAX.077 (583) 3964

ホームページアドレス <https://www.daido-toryo.co.jp>



製品の規格及び仕様は改良等のため予告なく変更する場合があります。

50-1002

'23.5.34版 5,000N